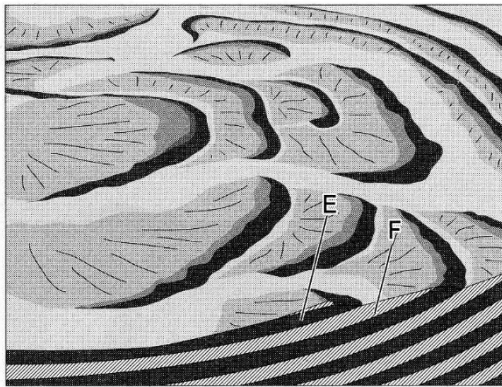


018 小地形2 平野地形

大地形…大陸規模の地形。マントル対流、プレート移動という地球内部の〔 〕によって形成。
小地形…平野地形や海岸地形など。河川や氷河による侵食という地表面の〔 〕によって形成。

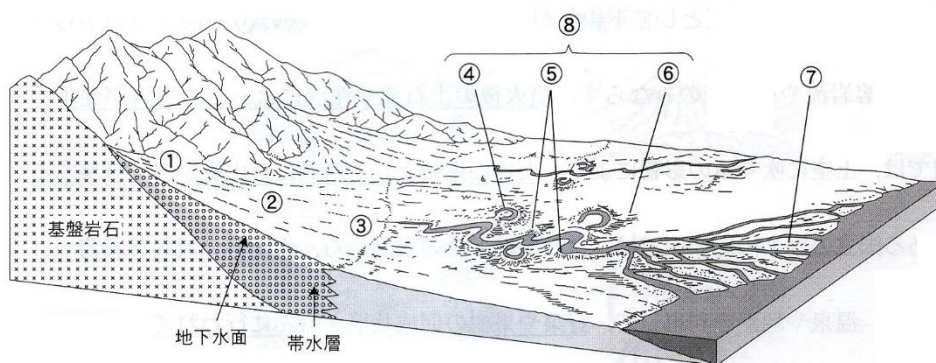


このような硬軟互層（こうなんごそう）の地形が選択侵食を受けて形成される地形を〔 〕という。フランスの〔 盆地〕が代表的である。この地形の斜面は、陽当たりが良いため〔 〕栽培がさかんである。
左図のEとFのうち、硬層は〔 〕である。

（進研模試の過去問より）

構造平野には、地層が選択的に侵食された結果、形成された緩斜面と急斜面が組み合わさった地形がみられることがある。パリ盆地などでみられるこのような地形の名称を答えよ。

下の図を見て①～⑧の地形名を記入せよ。



- ①〔 〕
には〔 農業的 商業的 〕
な谷口集落が形成される。
②〔 〕で吃水地で、
河川は〔 〕する。
畑や〔 〕に利用。
③は扇状地の〔 〕
で〔 〕があり、
水田や〔 〕が形成。
④〔 〕
と呼ばれる河跡湖が形成。
⑤河川の両岸にできる、比高が
高い微地形の〔 〕
⑥〔 〕
⑦〔 〕
⑧〔 〕

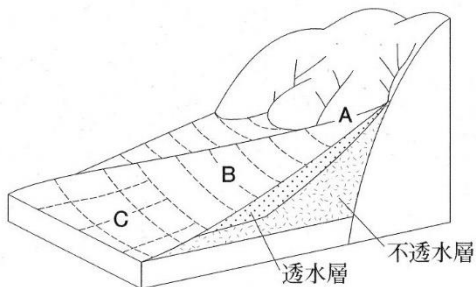


図 1

- (1) 図1中のA地域は、扇状地の中で何というか答えよ。
(2) 図1中のB地域とC地域について述べた文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。
(ア) B地域は、河川水が伏流し、涸れ川となることが多く集落の立地は遅くなった。
(イ) B地域は、桑畑や果樹園・林地として利用されてきたことが多かった。
(ウ) C地域は、河川水が伏流し、土砂の供給が多いため、天井川になりやすい。
(エ) C地域は、地下を伏流してきた水が湧水となるため集落や水田として利用されてきた。



右の文章(ア)～(エ)のうち、誤っているものはどれか。一つ選べ。

- (ア) 天井川は、人工堤防の構築と河床への運搬物の堆積の繰り返しによって形成される。
(イ) 谷口に形成される扇状地では、一般に扇端に湧水帯が形成される。
(ウ) 河川沿いに土砂が堆積した自然堤防上は、居住地や道路に利用されることが多い。
(エ) 河口部の三角州では、水はけがよく肥沃度が高いことから果樹栽培に利用される。